

平和のメッセージを発信し続けている 長岡市を訪ねました

長岡戦災資料館

長岡空襲を中心とした戦災資料の展示や平和の尊さを伝える活動を行っている資料館です。



1階には様々な展示があります。平和学習で児童が訪れた際には、太平洋戦争下の茶の間を見るところから始めるそうです。館長の近藤信行さんは「まず、今の家との違いを見つけてもらいます。『黒い布が電球にかかっている』『ランドセルは紙製だね』と子どもたちはいろいろなことに気が付きます。そしてその理由について一緒に話をします。その後、戦争に向かっていく当時の写真や資料、長岡空襲の様子、実物大の焼夷弾（レプリカ）や空襲で8割が焼けた市街地のジオラマなどを見学します。昭和20年8月1日の長岡空襲で

は、925トンの焼夷弾（16万3千発の焼夷弾子弾）が3千〜4千メートル上空から1時間40分のあいだ降りそそぎ、1488人の生命が失われました。この資料館で活動されている市民ボランティアさんの中には、実際に空襲を体験された方もいらっしゃいます。資料や語り部さんのお話が、何かを考えるきっかけになればと思います」と話されていました。

3階の学習室では、6月末から8月末まで空襲で亡くなった方の遺影のパネル展示などが行われます。また、長岡戦災資料館は、来年の5月には山本五十六記念館の近くに移転するそうです。

※市民ボランティアさんの在館時間は10時〜16時まで（不定）です。詳しく知りたい方は事前にご連絡ください。



お話を聞きながら資料を見ることで、伝わってくるものが多いと感じたよ。



茶の間を見ると、当時の生活の様子がうかがえるね。

焼夷弾子弾（2.8kg）はズッシリと重かった。これが富士山山頂位の高さから降ってきたんだね…。



※焼夷弾とは…建造物を焼き払う目的で使う、燃えやすい物質を入れた爆弾の一種。

お話を聞ききました



▲長岡戦災資料館 館長 近藤 信行さん

【長岡戦災資料館】

長岡市内町2-6-17

☎0258-36-3269

🕒9:00〜17:00

（最終入館16:30）

🗓️毎週月曜（祝日の場合翌日）、年末年始

🆓無料

📌無（周辺の有料駐車場をご利用ください）



山本五十六記念館

資料を通してその生涯にふれます。



友人に語った言葉や書簡などから心情が感じられ、切なくなりました。



長岡藩の高野家に生まれた五十六は、海軍大学校在学中に旧藩家老の山本家を継ぎ、山本姓となります。幼少から勉学に励み、軍人として2度のアメリカ生活、9カ月におよぶ欧米視察などを経て、石油と飛行機の重要性に開眼し国際的視野を広げていく様子が展示されています。

世の中が戦争に向かう中、「軍縮は世界平和、日本の安全のため、必ず成し立たせねばならぬ」と開戦回避を主張した一方、連合艦隊司令長官就任後は真珠湾攻撃を敢行、戦争の指揮をとりました。昭和18年にブーゲンビル島上空で撃墜を受け戦死しました。

【山本五十六記念館】

長岡市奥野町1-4-1

☎0258-37-8001

🕒10:00〜17:00

🗓️年末年始、臨時休館あり

👤大人（高校生以上）500円

小・中学生200円

📌普通車6台



今年戦後80年。コープデリにいがたは、毎年8月に平和活動の一環として広島を訪れています。新潟県内でも戦争を今に伝える施設が各地にあり、当時のことを知ることができます。今回、編集委員は新潟県長岡市の「長岡戦災資料館」「道の駅ながおか花火館 長岡花火ミュージアム」「山本五十六記念館」を見学してきました。平和を後世に伝えていくためにも、このページをお子さんと一緒に読んでみてください。この夏、家族やお友だちと長岡に行ってみませんか。

コープデリにいがた編集委員会発



道の駅ながおか花火館 長岡花火ミュージアム

長岡花火に関する映像、写真、絵画などのアート作品、そしてゲームが楽しめるミュージアムです。



1階の展示室では、長岡花火の歴史や魅力が周囲の壁一面を使って紹介されています。長岡まつりの起源が長岡空襲から1年後の8月1日に開催された長岡復興祭で、その1年後に復活した花火大会がずっと続けられていること、初日に打ち上げられる白一色の尺玉3発に「慰霊」「復興に尽力した先人への感謝」「恒久平和への願い」が込められていることなどを知ることができます。また中央にある「大はなビジョン」は、プロジェクションマッピングにより大画面で花火のゲームができ、この日は親子で楽しそうに遊んでいる様子が見られました。

2階はドームシアターと花火ギャラリーです。ドームシアターでは、毎年8月2・3日に開催される長岡まつり大花火大会（映像は毎年更新）を体験することができます。プラネタリウムのようなこのシアターで観る花火は、臨場感にあふれ迫力満点、ドーンという音とともに鮮やかな花火が開き、こぼれ落ちてくるような美しさが心に残ります。

花火の映像を見て本物がみたい、と思った。



お話を聞ききました



▲道の駅ながおか花火館 駅長 武士侯 一樹さん

幻想的な照明と展示がきれいなミュージアムだった！



私は花火と焼夷弾のイメージが重なって、目頭が熱くなりました。



【道の駅ながおか花火館】
長岡市喜多町707 ☎0258-86-7766
📍282台

【長岡花火ミュージアム】
🕒10:00〜17:30 シアターの上映は1日4回、詳細はHPにて

🗓️年末年始、12月〜3月は毎週水曜（祝日の場合翌日）、臨時休館あり

👤高校生以上 600円
小・中学生 300円



新潟市東区で開催される、新潟県生協連主催 第36回平和集会に参加しませんか。

「平和について考えてみませんか」

8月6日（水）に開催される第36回平和集会では、コープデリにいがたを含む3つの生協が行っている平和活動の報告や3人の戦争体験者による証言集「平和の思いを次代へ」（上越市制作）の鑑賞を行います。また、子どもが楽しめる平和を呼び掛ける折り紙工作などのワークショップを行う予定です。

開催

8月6日（水）13:50〜16:00（受付/13:30〜）

新潟市東区プラザホール（新潟市東区下木戸1-4-1 東区役所2階）

お申し込み

総合企画室 電話：025-260-3351（月〜金 9時〜17時30分）



「昨年の様子」
平和活動の展示物